

# 解 答 速 報

## 東京医科大学 一般選抜

## 生物

### 第1問

1 ②      2 ②      3 ②      4 ①      5 ⑥      6 ③

### 第2問

7 ④      8 ②⑤⑩      9 ⑩      10 ②      11 ⑤  
12 ④⑤      13 ⑧      14 ⑥      15 ③

### 第3問

16 ②      17 ⑤      18 ⑥      19 ②⑤      20 ③      21 ⑧      22 ③⑥⑧

### 第4問

23 ④      24 ④      25 ①      26 ③      27 ④  
28 ⑤      29 ⑤      30 ①      31 ③

～講評～

- 大問1 さまざまな分野の知識の正誤を問う小問集合。時間をかけずにテンポよく解きつつも、しっかり得点しておきたい。
- 大問2 バイオテクノロジーを用いて DNA 多型や系統を考察する問題。与えられた情報に基づきつじつまの合うものを探し当てることが求められた。知識の暗記よりも情報処理が得意という受験生には相性がよかっただろう。
- 大問3 光発芽種子を用いた典型的な実験考察問題。考察だけでなく知識も必要とする問いがバランスよく出題された。問題数に対して考察に必要な文章や結果の読み取りにかかるコストが大きかったことから、単純な知識問題で取りこぼさないことが必須であったろう。
- 大問4 ショウジョウバエの発生をテーマとした問題。ほぼ全問が母性効果遺伝子や分節遺伝子の産物どうしの相互作用についての考察であった。これらの遺伝子についての知識基盤ができている受験生からすると少し情報の多めの標準レベルの考察問題であったと思うが、暗記を疎かにして前提知識の少なかった受験生にとっては整頓すべき情報が過剰に映った可能性も高いだろう。

求められた知識や考察のほとんどは標準レベルであり、問題数も多くはなかったものの、文章を丁寧に読み解いて正誤を判断したり、実験条件を丁寧に整頓し選択肢の妥当性を判断したりする必要があり、精度と時間とのトレードオフを迫られた受験生も少なくなかったと思われる。得点目標は7割～7割5分。



メルマガ登録（無料）またはLINE 公式アカウント友だち登録（無料）で全教科閲覧できます！  
メルマガ登録は左のQRコードから、LINE 友達登録は右のQRコードから行えます。



<p><b>渋谷校</b></p> <p>☎ 0120-142-760 東京都渋谷区桜丘町 6-2</p>	<p><b>名古屋校</b></p> <p>☎ 0120-148-959 名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル 2F</p>	<p><b>大阪校</b></p> <p>☎ 0120-142-767 大阪府吹田市広芝町 4-3-4 江坂第1ビル 3F</p>
<p>個別専門館 <b>麹町校</b></p> <p>TEL : 050-1809-4751 東京都千代田区二番町 8-20</p>	<p><b>ビッグバン京都校</b></p> <p>TEL : 075-746-4985 京都市下京区下諏訪町 360</p>	<p><b>医特塾 阿佐谷本校</b></p> <p>TEL : 03-6279-9927 東京都杉並区阿佐谷南 3-37-2 第二大同ビル 2F</p>